



# サイジャーナル

月刊  
26-1・2  
第413号

日本サイ科学会 平成 26 年 1 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北	中 部	北 陸	関 西	九 州
〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	〒503-0981 大垣市松町1290 山田 哲 三 ☎・FAX 0584 (91) 1192	〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木村 のり子 ☎・FAX 0797 (22) 6425	〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金子 輝 夫

## 年頭のご挨拶

会長 佐々木 茂美

新しい年を迎えるにあたり、皆様方に一言ご挨拶申しあげます。新年度がサイ科学会と皆様方にとって、より良い年でありますように、明るく、幸せな年となりますように、お祈り致します。



アセンションの年と言われた2012年。つづく昨年は新しい気分、満ちあふれた変革、大転換、躍進の年でありました。アペノミクスと共に2013年は始まったと言えましょう。リーマン不況後の永い閉塞感を打ち破り、日本を創生させると判断された参議院選挙によって政治担当者の交代があ

りました。そして困難を伴う問題ではありましたが、TPP交渉、2020年開催予定の東京五輪・パラリンピック招致成功、消費税率引き上げ決定、などがありました。

生活に直接関係のある政治経済面を見ることにします。一昨年末には、参議院選挙の結果として自民党総裁の安倍政権が発足し、国会のねじれ現象が解消しました。日本は、今でも、世界第三位の経済大国であります。日本の景気が良くなれば、世界の景気も良くなるだろうと世界中の人達は考え、注目しております。現実を見ると、中東などの紛糾と混乱が続いており、欧州の経済不況に加え、昨年末には米国デトロイト市が負債破綻したという報道がありました。日本においては現在1000兆円余(国の年間予算額の約10倍以上)もの借金があります。子や孫達の世代にツケを回さない為にも財政再建が急務であり、国民の協

## 今月号の記事

- ◎ 年頭のご挨拶
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 一月本部例会のお知らせ
- ◎ 二月本部例会予告
- ◎ 第21回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 関西サイ科学会一月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会二月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会三月例会予告
- ◎ 第20回宇宙生命研究分科会報告
- ◎ 平成25年一月本部例会報告
- ◎ 第三八二回関西サイ科学会報告
- ◎ 本部月例会講演録の販売
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ スプレー噴霧時におけるオーブの出現現象(第一報)
- ◎ 「オーブ」のカオス解析

力が必要となります。この実情を統計で見ると、製造業従事者数はピーク時の1603万人から現在約998万人へと減少し、失業率は8・2%(ギリシャ44・4%、独8・6%)になり、非正規雇用者は過去最大の約38・2%となり、社会の不安定条件は次第に増加しております。さらに最大の課題と

して高齢者問題があります。認知症は高齢者の15%、65歳以上では4人に1人が予備化している、とのことです。

アベノミクスは、デフレ、円高からの脱却のために、景気刺激策として、日銀と歩調を合わせて、円安と2%の物価上昇目標を導入し、結果として大企業と投資家に多くの利益を与えました。嬉しい事に大学卒業生の就職率が増加したという報道もありました。しかし、反面、実情は、なかなかデフレからは脱却出来ず、ガソリンや小麦の値上げ等で、国民生活には苦しみを与えております。財政再建は是非必要であります、その為には国民の協力が是非必要であります。

科学技術面をみます。4月には、暗黒物質(ダークマター)の証拠がスイス・ジュネーブ(ERN)で観測され、暗黒物質が崩壊する時に出現するであろう粒子を捉えた可能性があると、という報道がありました。また9月には、ボイジャー1号が太陽系外の空間に飛び出した、という報道がありました。宇宙には一千億余の星があり、その内百万の星が文明を持つだろう

と言う。微視的並びに巨視・宇宙的な未知なる世界の探求は、我々にどれ程か、夢と希望を与えてくれる事でありましょう。わくわくしながら、未知の世界からの報告を待ちましょう。これらの反面、日本では福島原発の事故の処理が未完成であり、汚染水処理など、多くの問題が残されております。期待され続けておりますが、事故に関する科学者側からの目立つ様な発言はなく、科学者の無力さが反省されております。なお、日本は、資源小国なので、付加価値の高い技術を伴った物造りが必要な事は言うまでもありません。諸々で科学者の奮起が望まれます。

一方、昨年酷暑、台風、洪水、地震などの自然災害がありました。さらに特徴的な事として、北京濃霧としての大気汚染(PM2.5)がありました。これはWHOの基準値の約60倍にも達するとの事。速急な対応が求められております。他方、市民の健康を増進させ、豊かな社会を構築するためには、物質面とともに、精神面の充実が必要になると考えております。

サイ科学の分野をみると、最近、嬉しい情報が寄せられる様になっ

てきました。不況と共にやってきた会員数の減少に歯止めが掛かり、やっと、底打ちから会員増に転じてきました。また専門的な知識を持つ人達の会員増が目立つ様になってきました。

2013年秋の全国大会のメインテーマは「サイ(気)と自然治癒力」でありました。全国から多くの専門家が集まり、様々な観点から建設的な発表と討論が行われました。伝統医(漢方など)と西洋医の両者が必要であり、両者を統合した統合医学的な立場、ならびに精神面の重要性が強調されました。これらは、世界の医療法の流行状況と一致しております。さらに、サイ(気)エネルギーの本質と其の応用なども討論されました。

他方、特徴的なこととして、物質と精神(心)の両者に関連した研究として、オーブ(たまゆら)の研究が活発であります。また分科会活動として、宇宙生命並びにUFOの研究があります。これの実験研究は、一部を除き、これからであります。各方面からの調査研究の重要性が強調されております。昨年に続く本年も、これらの研究と啓蒙の深化と発展が必要

になると考えております。その為には、会員の皆様方のご指導とご協力が必要であります。よろしく、お願いいたします。

「心を科学する博物館」と  
一般の御寄付御礼  
(12/14受領分まで)

金四十万円也 品川 次郎 様  
金六万円也 木村 陽一 様  
金三万円也 森安 政仁 様

一月本部例会のお知らせ

魂の発見

講師 小川 博章氏

30年以上前、歯科医療に自然治癒力を活用できないだろうかと考え始めました。そこで「自然」という言葉に注目して、生物の観察を始めました。すると、次々に様々な疑問が湧いて来ました。「感動

するという心の働きで、どうして涙という物質が生まれるのか。考えても生まれない創造は、どこから湧き起こって来るのか。一般的に信じられている、『人は、生まれて、生きて、死ぬだけ』という考え方は、本当に真実なのか。だとしたらキリンの首は、なぜ伸びたのか』。

生物の観察を続ける中で、魂という実体の存在を考えなければ、進化を説明出来ないという結論に達しました。さらに、慧能の偈や白隠の賛、童謡の「カゴメの歌」を解釈する中で、魂を発見する事が出来ました。そして魂を、自分の真心だと考える事で、人生の悩みが、ことごとく消えるのを感じて来ました。

現代科学が無視し続けている分野に光を当ててみたいと思います。

※近年医療関係に従事している方々の肉体以上の存在に関する著書がベストセラーとなったりすることからも分かりますように、世の中の関心が少しずつサイの世界に向いていることが感じられます。今回は長年歯科医の職に就かれた先生の興味深いお話ですので、会

員の皆様はご友人・知人をお誘いしてご参加願います。

### ●小川博章氏プロフィール

1948年生まれ。東京医科歯科大学歯学部卒業。同大学院生化学に進学。流山市で歯科医院を開業のかたわら、東京大学医学部解剖学教室、東京医科歯科大学付属医用器材研究所、昭和大学歯学部歯科理工学教室で研究。歯科診療に自然治癒力を生かす道を求めて、40以上の民間療法を尋ね歩く。心理学の分野では交流分析士1級、同インストラクターの資格を取得。漢方の分野では医監の資格を取得。著書『ガンバリズムが歯を壊す』現代書林。歯科医師。歯学博士。昭和大学歯学部兼任講師。

日時 平成26年1月11日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費

会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

## 二月本部例会のお知らせ

### ラップ現象の究明

ラップとの関連性について

講師 小林 信正氏

(特異能力研究所代表)

日本サイ科学会理事

何も存在しないと思われる空間から、物を叩く音が発生する現象をラップ音(rap叩音)と呼び、昔から霊魂が出現するときの音で心霊現象の一つだといわれてきました。また海外ではポルターガイスト現象だという説もあります。しかし、未だにその音の発生原因は不明であり、正体は定かではありません。

ラップ音には様々な種類があり、割り箸が折れるような音、ハンマーで物体を叩いているような音、ドアをノックする音、足音など多岐にわたっています。

日々、これらラップ音に怯える様々な住人達の訴えにより、テレビ番組の制作を兼ねて、現場に特殊な撮影機器及び物理的測定機器を準備して調査、徹底観測、撮影

を敢行しました。

想定される原因の仮説としては、①人工電磁波説、②ウォーターハンマー現象説、③建築建材工法説、④低周波による振動、共鳴説、⑤ポルターガイスト現象説、⑥オーブによる心霊現象説、等々。建築家や音響専門家たちに現場の立ち会いを依頼し、家屋の構造調査や建材等の音響実験、音源の分析等による検証を試行しました。さらに住人の心理状態の意識調査も行いました。

検証の結果、ラップ音の発生にはオーブが介在して霊的な可能性が大であり、しかもオーブが何らかの意思をもっているように考えられます。

百聞は一見に如かず、ラップ現象が頻発しているいくつかの現場の実態をビデオで収録しましたので、その映像をご覧いただきながら、考察を加えたいと思います。

※長年東京キー局のチーフプロデューサーとして、心霊現象や能力者に関して科学的検証も含めた多くの番組を制作してこられた講師なので、興味深いお話が沢山紹介されると思います。会員の皆様は

ご友人・知人をお誘いしてご参加願います。

●小林信正氏のプロフィール

1938年2月、東京生まれ。東京写真大(現東京工芸大)卒業、慶応大で哲学、心理学を専攻。TV局勤務、チーフプロデューサー、部長として多数の番組制作に永年携わる。定年退社後、TV制作会社の代表取締役として多数の放送番組やイベントなどを制作。大学や企業研修の講師なども務め、特異能力研究会を主宰して意識とサイの研究を行っています。

新著に神社仏閣50選「ご利益さま」縁結び編。

日時 平成26年2月15日(土)  
午後1時半～5時  
会場 北とびあ7階701会議室  
交通 JR京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル  
会費 会員 二〇〇〇円  
一般 三〇〇〇円  
学生 一〇〇〇円

※3月の本部例会はお休みです。

第21回宇宙生命研究分科会予告

第6回ヒポクラテスシンポジウム

日時 平成26年3月30日(日)  
13時～18時  
会場 品川健康センター第3会議室  
品川区北品川3・11・22  
03・5782・8507  
交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分  
JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス「渋谷駅」行で「新馬場駅前」下車  
一般会費 五〇〇円  
会員会費 一〇〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会・太陽の会・国際問題研究会・国際ヒーリング看護協会会員)  
癒し(heal)は、全体(whole)、聖(holy)、健康(health)に通ずるとアンドリュウ・ワイル博士は述べている。  
実際、癒えるとはどういうことなのか? 癒しとはなんなのか? 第6回 ヒポクラテス・シンポジウムは「癒しのツボ」と題して、癒しの本質、原点に迫ろうと思えます! (世話人 阿久津 淳)

関西日本サイ科学会  
一月例会のお知らせ

出口王仁三郎の黄金鏡

講師 櫻井 喜美夫氏  
日時 平成26年1月18日(土)  
午後1時半～5時  
会場 大阪科学技術センター  
七〇一号室  
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車  
北へ徒歩5分 鞆公園内  
会費 会員 二千元 一般 三千元  
学生 一千元  
問合せ 0797・22・6425  
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会  
二月例会のお知らせ

巨大地上絵発見でわかった世界文明の『起源は日本』だった!

講師 上森 三郎氏

日時 平成26年2月15日(土)  
午後1時半～5時  
会場 大阪科学技術センター  
七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車  
北へ徒歩5分 鞆公園内  
会費 会員 二千元 一般 三千元  
学生 一千元

問合せ 0797・22・6425  
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会  
三月例会のお知らせ

今、ガンを見直す

講師 土橋 重隆氏

日時 平成26年3月15日(土)  
午後1時半～5時  
会場 大阪科学技術センター  
六〇五号室  
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車  
北へ徒歩5分 鞆公園内  
会費 会員 二千元 一般 三千元  
学生 一千元

問合せ 0797・22・6425  
関西日本サイ科学会事務局まで

## 第20回宇宙生命研究分科会 (第1回異能科学会議) 報告

平成25年12月1日(日)10時~18時  
品川健康センター第3会議室で開  
催。

MCは石田桃子さん、佐野千遥  
(セントクレメンツ大教授)、小  
林正典(茨城大名誉教授)、小川博  
章(昭和大講師)等、12名の論客  
が集合し、反エントロピー、オー  
ブ、富士山噴火、メガクウエイク、  
UFO、宇宙連合などなどのテー  
マでシンポジウムを行った。

参加者の投票により、第1回異  
能科学賞は上森三郎氏に授与され  
た。

フルート奏者AKIさんの演奏、  
サプライズゲストとしてソプラノ  
歌手の柏田ほづみさんがヘブライ  
語で「かごめ」「君が代」等4曲を  
披露。パネル・ディスカッション  
は科学における異端と正統を、佐  
野博士の「何故生きることか？」と  
いう問いかけから論じ合った！  
懇親会には30名が参集し、盛会に  
終了した。

## 平成25年1月本部例会報告

### α波のコヒーレンシーに ついて

講師 志賀 一雅氏  
(脳力開発研究所所長)

脳波の研究を始めて、足掛け40  
年になります。その少し後の19  
76年に関英男先生が日本PS学  
会を創立されましたが、創立前か  
ら電気通信大学で研究会がありま  
して、私も電通大卒ということも  
あって研究会に出ておりました。



毎月1回の研究会の勉強テーマ  
はブルガリアのロザノフ博士が出  
された「サジェストロジー&サジェ

ストベディア」(暗示学習法)とい  
うタイトルの論文についてでした。

それとは別に、アメリカで「バ  
イオフィードバック学会」が立ち  
上げられて、その中でも特に関心  
のあるのがアルファ波のフィード  
バックによるアルファ波増強につ  
いて、盛り上がっているというこ  
とでした。私はその当時松下電器  
の研究所でLSIの開発をしてお  
りましたが、その半導体の学会に  
参加することも兼ねて、アメリカ  
のバイオフィードバック学会で脳  
波についてどの位取り組まれてい  
るかを調べてきました。

一言でいうとまるでおもちゃみたい  
な装置で測定しており、そう  
いうものでこんなにも盛り上がる  
のかと思うほど話題性の豊富な分  
野でした。ですから脳波をもう少し  
しっかきりした装置で観察しなが  
ら分析したら、いろいろな情報が  
得られるのではないか、あるいは  
セルフコントロール、すなわちメ  
ンタルトレーニングのための客観  
的の手がかりとして、脳波は非常に  
有効な手段だと思われましたので、  
調査かつ研究を始めようかなと考  
えました。

研究所で能力開発のための脳波

研究をしたいと提言し、上司の理  
解もあって、アルファ脳波の研究  
を続けておりました。その後19  
83年に松下技研を退社、株式会  
社脳力開発研究所を設立して、オ  
リジナルの脳波計を開発・販売し  
ながら、アルファ波の研究を続け、  
メンタルトレーニングの指導もし  
ております。2007年からは電  
気通信大学大学院人間情報学研究  
科院生・研究員として、脳波のコ  
ヒーレントも研究しております。

電通大での研究を活かし、1チ  
ャンネルでもいいから、臨床用の  
脳波計と同等の性能をもつ簡易脳  
波計を開発して、計測実験を始め  
ております。

アルファ波に関して面白い実験  
のいくつかの例をご紹介します。  
昭和48年、昨年まで日本将棋連盟  
会長をされていた米長邦雄氏に、  
百手詰めの詰め将棋を考えていた  
だいて、閃き(ひらめき)が出た  
ときの脳波を見ますと、9・  
9ヘルツのミッド・アルファ波が  
出ています。閃きの脳波は風呂に  
入っているときとか、寝床に入っ  
てまさに寝る前のまどろみ状態の  
ときとか、庭で草むしりをしてい  
るときなどに出るのです。

ギネスブックで記憶力世界一を六年間維持した、ソニーの友寄英哲さんは円周率を4万桁のどの桁からでも言えました。やはり昭和48年に友寄さんがこちらが指定した場所から円周率を言っていたといっているときの脳波を測定しました。そうしますと、アルファ波が強く出ているときには、円周率を言うスピードがかなり速くなりました。ところが、ちよつとつつかえたときには、ほとんどアルファ波は出ていません。深呼吸をしたり、左手をこすつたり、天井の方に目を向けたりして、またアルファ波が出だすと数字が出てくるのです。アルファ波の強さと回想する速さは対応しているな、という印象をもちました。

友寄さんが円周率を想起しているときの脳波は9・8ヘルツが特徴でして、毎朝30分瞑想しているのですが、瞑想しているときの脳波は9・1ヘルツが強くなっております。

その後円周率の記憶にチャレンジする人々は沢山いて、2007年原口證さんが円周率10万桁の暗唱に成功しました。ここで皆さんに印象づけたいたいの、友寄さんは

45歳で世界記録を作ったのですが、原口さんは60歳で10万桁に成功しています。ということは記憶力はほとんど年齢は関係ないということです。

こういう記憶は好奇心が一番大事であり、友寄さんや原口さんも、数字を文字に変換してストーリーリとして記憶しているのです。

また違う分野ですが「ハタ・ヨガ」は、緊張が伴ったアーサナの際には、12・5ヘルツほどのファースト・アルファ波が強く出て、リラクセスした集中状態のサバ・アーサナ(屍のポーズ)のときには9・9ヘルツのミッド・アルファ波が出ます。

訓練を積んでファース・アルファ波↓ミッド・アルファ波の反射ができていきますと、日常生活で大変だということが起こったときにも、冷静で落ち着いた対応ができます。

皆さんにお奨めしたいのですが、朝起きたときに、目が覚めたら、何も考えずに手を握りしめ、歯を食いしばって、布団の中でグーッと背伸びをして、「よく寝た!」と毎朝思うと、ファース・アルファ波↓ミッド・アルファ波の反射が

できます。そうすると日中「大変だ!」ということがあつても落ち着いて対応できますし、スポーツ選手が本番で緊張する場面でも実力が発揮できます。

間違つても朝目が覚めたときに、「眠い!」と思つてはいけません。そうすると脳の中で思い方としては眠る方向にどんどん行つてしまつて、必ず居眠りします。逆に、たとえ3時間睡眠であろうと、3時間はよく寝たのですから「よく寝た!」と思うほうがいいのです。朝起きたときの思い方で、その日の覚醒状況が変わるということをお頭にに入れておいてください。

右脳と左脳の脳波を同時に計測しながら、リアルタイムで位相を計算するのは難しいので、近似的に「コリレーション係数」というのを計算して、コリレーションを見ていくと、ある程度脳波の位相が揃っているかどうか分かるので、ソフトを作りました。自分の右脳と左脳がコヒーレント(周波数、位相が揃った状態)になると、音が出るようにしました。例えばスロー・アルファ波でコヒーレント

になると音楽が聞こえてきて、ミッド・アルファ波でコヒーレントになると鳥のさえずりが聞こえてきて、さらに音楽を背景にしながら鳥のさえずりが聞こえるときと、脳はほとんどん学習ができるようになって、見事に脳波がコヒーレントになります。コヒーレントになつたら何がいいことあるのか? というのはまた後で述べます。

こんな実験をしました。

協力してくれる方を9名選び、ある程度「自律訓練法」を既に習得した方4名をお手本として、計測させていただきました。「自律訓練法」のポイントは、感知の度合いがすなわち、手のひらがすこく温かく感じたら2点、少し温かく感じたら1点、全く感じなかつたら0点、それからお腹がすこく温かく感じたら2点、お腹が少し温かく感じたら1点、全く感じなかつたら0点、さらに額がすこく涼しいと感じたら2点、額が少し涼しいと感じたら1点、全く感じなかつたら0点、というように申告してもらつてスコアを出します。合計4点以上をエクスパートとし、3点以下はビギナーと位置づけて、

これから「自律訓練法」をビギナーに対して、できるだけエクスパートに近づくように指導していくわけです。結構時間がかかり、3ヶ月から6ヶ月かかります。

右脳と左脳の位相をみますと、エクスパートはアルファ波の位相は概ね揃っていますが、ビギナーの位相はバラバラです。10ヘルツの右脳と左脳の位相分布のエントロピーと気づきのスコアについて相関関係を見ると、ビギナーはエントロピーが高くて気づきのスコアは低く、エクスパートはエントロピーが低くて気づきのスコアが高くなります。ですから右脳と左脳のアルファ波のコヒーレンシーが高いほど、気づきが鋭いということになります。

ここから先は私の推測になりますが、エントロピーの値がどんどん下がって1に近づくにつれて、ESPあるいはPKが生じてくるのではないだろうか、と思います。ESPの強い人やPKの強い人を測定するとエントロピーの値は相低いことが分かります。

先ほどの自律訓練法について、ビギナーがフィードバック装置を使わないで通常の訓練法で練習す

ると、やはり6ヶ月はかかります。そこで音が出る装置を使ってフィードバックコントロールをしますと、ほぼ4週間で習得できます。

また別のお話をしますと、平成13年に山梨県にある全寮制の日本航空高等学校に招かれて、野球部のメンタルトレーニングの指導をしました。それまでは夏の甲子園は1回出て1回戦で敗れています。その年は夏の県大会で優勝して甲子園に出場し、甲子園でも強豪に勝ち3回戦まで勝ち上がりました。本番の緊張する場面で選手は実力を発揮してくれました。

それで理事長先生から「もう野球部だけでなく、全校生徒にメンタルトレーニングをやってくれ。」と依頼されました。

野球部でしたら、甲子園に出たり勝敗でメンタルトレーニングの効果に分かりますが、一般の学生には何がどうなの？ということになります。そこで遊び半分で「右脳オリソニック」と称しまして、メンタルトレーニングをしながらESPカードを使って、透視力実験を私の授業の時間にやりました。「○、□、☆、+、波」の5種

類のカード×5枚＝25枚のESPカードを透視で当てるのですが、偶然確率の平均値は5枚ですが、平成13年は全校生徒でなんと25枚全部当てた生徒が3名出ました。翌年の平成14年にはもつとモチベーションが上がって、25枚全部当てた生徒が13名も出てきたのです。これでメンタルトレーニングは勘が良くなるだけでなく、透視力まで身につくということになります。25枚当てた生徒の一人が柔道部の主将でしたが、柔道の成績も俄然良くなって、柔道の山梨県大会で優勝しました。やはり副次的成果が一杯出てきます。

※ここで参加者全員でGCN（世界意識ネットワーク：Global Consciousness Network）の5分間瞑想を行う。「よかった！」と思しながら息を吸い、「ありがとう！」と思いつつ、息を吐きます（詳しくはサイトを参照願います）。

30年位前になりますが、当時自分が所属していた研究所で、佐々木茂美先生の指導を受けながら、透視能力者のYH君の脳波測定をしました。

被験者を目隠しをして、目の前に画を置いて透視させると、ほぼ同じような画を描くのです。彼の説明では第三の眼の延長線上のメンタルスクリーン上に画が映るといいます。自分が使っている鉛筆の先もメンタルスクリーン上に映るので、それを見ながら描くといふのです。やはり人間の五感とはもうひとつ違う感覚、いわゆる第六感が働きながら脳で情報を処理しているということになります。

このとき印象に残っているのは、研究所なので酒などはないのですが、ニッカのG&Gの広告写真を目の前に置きますと、アルファ波が強くなるのですが、よく分からないと言いつつ、「酒臭い」と騒ぎ出して、「G」が二つあるな、真ん中にトーン記号みたいのがある、その後ポトルみたいのが見えてきて、「なんだこれはウイスキーか、だから臭いんだ！」と言いました。結局、嗅覚が先に働いたのです。

研究所の助手が、アイスクリームと120円と描いた画を、目の前に置くと、舌なめずりをして、「口の中が冷たくなってきた、甘い！」

と言うのです。それから120円が見えて、アイスクリームの画が描けるのです。嗅覚の次は味覚が先に感じるようです。

太陽とその下にひまわりの画を描いて、透視させると、冷房の効いた部屋なのに「暑い！」と言いながら、汗を出しているのです。皮膚感覚⇨触覚がその次に働くようです。

森の画を透視させると、小川のせせらぎが聞こえてから、森の画が見えるので、聴覚が次に働くようです。

五感では視覚が一番強いですが、精神的な感覚では、嗅覚⇨味覚⇨触覚⇨聴覚⇨視覚の順で感じるようです。彼はファースト・アルファ波が特徴でした。この当時は位相差を測定する手段がありませんでしたが、もし測定できていたら、右脳と左脳の位相差がぴったり合ったときに見事に透視ができるのではないかと思われれます。

この10年位は2人の人間の脳波のシンクロにすごく興味をもっていまして、ヒーリングや遠隔透視などの作用力について、残念ながら科学的にはまだメカニズムが明確にはなっていません。いろいろ

な仮説はありますが、どの説が注目すべきものであるかはおいおい選択されていくのだろうと思えます。今のところ私はいろいろな説を等距離にみております。ただ現象面としては、脳波は非常に関連があるな、と思っております。ですから2人の脳波間の共鳴とか引き込み現象は、観察としてはあるのですが、なぜあるのかは分かりません。

例えば、被験者Aさんの脳波と被験者Bさんの脳波を重ねてみます。まったく独立の脳ですから重なる方がおかしいはずですが、根気よく測定していきますと、偶然にしてはおかしいくらいに脳波が揃うことがあります。

一例として、メイさんというカリス美容師にメイクアップしてもらうと、きれいになるだけでなく、体調が良くなったり、仕事面が良くなったりで評判になって、ご指名が多いということでした。メイさんとクライアントの脳波を測定すると、やはり揃うときが多く、メイさんの脳波が相手に移って体調が良くなったり、仕事が多まいくのか?と考えております。

そこで先ほどの右脳と左脳の位

相を測定するソフトで、そのまま2人の被験者の脳波のシンクロを調べてみました。鍼灸院に行つて、鍼灸師と患者さんの間の脳波を同時に調べます。最初は鍼灸治療をしない状態で2人を測定しますと脳波にはほぼ相関がありません。さて治療を始めると触診の段階で2人の脳波がシンクロしています。それを鍼灸の先生に「先生失礼なことを言いますけれど、鍼が無くても治せるのではないですか?」先生は「私もそうは思うけど、鍼を立てないわけにはいかないですから。」と答えました。

鍼灸師の脳内の健康情報が患者さんの脳内にあつて抑えられている健康情報がタッピングされて、元気になっていくのではないかと推測しています。メイクアップもそうですし、指圧とかマッサージとかエステとかヘアカットなど、人と人が相対していると、技術をもった方がクライアントに対してサービスの意識がありますから、脳波が共鳴しやすいのだと思えます。

これは昨年清田益章君が知り合いに對してヒーリングをしている写真ですが、スロー・アルファ波

で強いシンクロが起こっています。こういうやりとりをしているうちに相手の方は元気が出てきます。スロー・アルファ波の周波数はほぼ7・8〜7・9ヘルツのあたりで、これはシューマンレゾナンスと同じ周波数となり、多分人間の脳の奥の方のクロックジェネレーターはペースがシューマンレゾナンスとなっていて、それが素直に発揮できるようなコンディションだと健康体になると思われれます。それを清田君の脳から相手の脳にタッピングして、正常に戻すのではないかと思われれます。



### 第三百八十二回関西日本サイ科学会研究集会報告

## フルーツの精々からのメッセージ

講師 中野 瑞樹氏  
(フルーツの伝道師)

とき 平成25年10月19日  
ところ 大阪科学技術センター



中野氏は平成13年に京都大学大学院(農学修士)修了。アメリカ国立海洋気象局(NOA)客員研究員。平成13年4月〜平成17年3月東京大学大学院(工学部)教員。平成18年5月に起業、企業マネージメント研修、食学セミナーなど多数。

2009年5月、フルーツの精よりメッセージを受けて5年半。その後、食欲の調整期間を経て、2009年9月28日より、「フルーツは総合食である」という仮説のもと、実験として、水もお茶も飲まず、お米もパンや豆などの穀類、お肉もお魚も、野菜(果菜類を除く)も一切摂らず、フルーツ中心の果実だけの食生活(基本は生食)を送る。2013年10月19日現在で、1483日目となる。フルーツ以外のものとしては、果菜類(トマト、きゅうりなど)やナッツ(栗など)や梅干し(塩だけのもの)などをたまに食べる。ナッツや梅干しなどには塩分が含まれるので、塩は少々摂取していることになる。いわゆるフルータリアン(果食主義者)に分類されるが、日本では、徹底したフルータリアンは私

だけであろう。ちなみに、スマートラオランウータンもフルータリアンである。

一般に言われている、「フルーツは甘いから太る」「フルーツは陰の食べ物だから身体を冷やす」「フルーツは果糖が多いから摂りすぎると糖尿病になる」は私の身体においては誤りであった。体重62・1↓50・6kg、ウエストが73↓60・8cm(身長172cm)。始めて半年で36・1度が36・6度と子供の頃の体温に戻った。ちなみに現在までの所は糖尿病になっていない。

### 1. フルーツの基本

やまとことばであるぐくだものとは、けだもの(毛のたくさんある物)と同じく、ぐくものぐつまりぐくになっていく物ということである。ぐくとは、古事記・日本書紀に現れ、五行の木の神である、ククノチ(木木の霊)のクである。つまり、くだものの原意は、木に実っているもの、ということ。木本性果実のことを指す。また、漢字の「果」の字も、木に実がなっている象形文字である。

農水省の定義も、右記になら

ており、木本性果実のことを果実類、トマトやイチゴやスイカなど、草本性果実のことを果実的野菜としている。ただし草本性であっても例外的に、パイナップルやバナナなど多年生のものは、果実類に分類している。



一方で、フルーツは英語の fruit 由来の外来語である。一般的には、果実のうち、甘いか酸っぱいか甘酸っぱいものを、私たちは「フルーツ」と呼んでいる。果物ではあっても、アボカドや栗は、甘くも酸っぱくもないので、通常フルーツとは呼ばない。同様

に、キュウリやナスなども、甘くも酸っぱくもないのでフルーツとは呼ばない。今後、フルーツトマトのような甘味の強い品種が多くなってくれば、トマトもフルーツになるかもしれない。

また、果実は、液果類と乾果類に分けられる。液果類は、一般的なフルーツや、トマト・キュウリなど水分の多い果菜類のことである。乾果類とは、ナッツや穀類のことである。

私は、液果類と乾果類を更に、木本性と草本性に分けて考えている。①木本性フルーツ(りんご、みかんなど)②木本性果物(アボカド)③草本性フルーツ(スイカ、メロン、イチゴなど)④草本性野菜(果菜類・トマト、キュウリ、ナスなど)⑤木本性果実(木本性種実類・栗、カシューナッツ、クルミなど)⑥草本性果実(草本性種実類・落花生など)⑦草本性果実(穀類・米、麦、豆類)

①から⑥のうち、私が現在食べているのは、①④であり、①③が主食で、②④⑤が補助食である。⑥⑦は全く食べない。

現代栄養学では、炭水化物を一緒にして考えがちであるが、その

性質は大きく異なる。栄養学では、炭水化物は、まず体内の消化酵素で消化される糖質と、消化酵素で消化されない食物繊維に分けられる。

糖質は、単糖類(ブドウ糖、果糖など)と少糖類(シヨ糖、麦芽糖など)と多糖類(デンプン、グリコーゲンなど)に分けられる。単糖類はそれ以上消化分解する必要がないので、ブドウ糖や果糖だけならばすぐに小腸で吸収される。ただし、ビタミンなど補酵素が不足していると、代謝しきれないので、糖を分解してエネルギーを取り出せない。摂りすぎた場合は、貯蔵物質として中性脂肪に変わる恐れがある。また単糖類は菌類なども利用しやすいので、ワインなどのように発酵する。

少糖類は、単糖類が2〜10個つなげた物を言う。砂糖の主成分であるシヨ糖は、ブドウ糖と果糖が一つずつからなっている。いわゆるオリゴ糖と言われるものも少糖類に分類される。シヨ糖は、小腸内で消化酵素によってブドウ糖と果糖に分解されてから、吸収される。植物性多糖類であるデンプンは、ブドウ糖が数千から数百万

つなげたもので、本来貯蔵物質である。そのままでは発酵しないので、加水分解などしないと発酵食品を作れない。体内においても、唾液アミラーゼ、腸内アミラーゼなど、かなりの量の消化酵素が必要になる。ご飯を食べて甘く感じるのは、唾液アミラーゼによって、デンプンの一部が甘味のある麦芽糖に分解されたからである。胃腸での負担を減らすためにも、デンプン質食品を食べる時は、よく噛んだ方がよい。

食物繊維は、水溶性食物繊維(ペクチンなど)と不溶性食物繊維(セルロース、リグニンなど)に分けられる。特に水溶性食物繊維は、大腸内などの善玉腸内細菌の餌になるので、乳酸菌など善玉菌が増え、大腸内環境PHを酸性にしてくれるというところで注目されている。肉摂取が多いと、一般に悪玉菌が増え大腸内PHが中性になる。

また、動物性食では大腸内の腸内細菌による分解作用により、悪臭を伴うインドールやスカトールや硫化水素など窒素や硫黄系ガスが生じるが、それらのガスもペクチンによる排出効果がある。さらに日本人は魚摂取により水銀など

の重金属類を体内に溜めがちと言われるが、それら重金属類の排出(キレート)効果が水溶性食物繊維にはある(富山医科薬科・田澤博士)。フルーツに含まれるクエン酸やリンゴ酸など有機酸にも重金属排出効果があると言われている。また、ベラルーシのネステレンコ博士の研究によれば、放射性元素であるセシウム137の排出も4倍の効果があることが分かっている。

一般に野菜と一括りにして考えがちであるが、それぞれ形態によって栄養が全く異なる。葉菜や茎菜では水分の他は食物繊維が主であり、根菜では水分の他は食物繊維とデンプン質が多くなる。穀類やナッツなどは、水分は少なく、貯蔵物質であるデンプンが多くなる。

一方で、水分が多く熟れたフルーツの炭水化物は、デンプンは無くなり、ブドウ糖や果糖の単糖類やシヨ糖などの二糖類が主体になる。また水溶性食物繊維の分子量も小さくなり、より先述の排出効果が高くなる(富山医科薬科・田澤博士)。カキは便秘になると言われることがあるが、それは食物繊維の分子量が大きい固いカキだからであり、熟れたことで分子量の小さくなった柔らかいカキでは当てはまらない。

少なくとも主たる伝統宗教において、肉類などと異なり、フルーツに禁止や制限はなく、むしろ好意的に捉えられる。キリスト教・ユダヤ教・ユダヤ教の共通聖典である旧約聖書の創世記にはエデンの楽園が出てくるが、食している物は木の実である。またヒンズー教・仏教・ジャイナ教など、バラモン教系宗教においては、不殺生

のアヒンサー教義がある。ジャイナ教は特に厳しく、掘り起こした時に殺す恐れがあるからと、根菜類も食べない。インドの修行者の中には、熟れた果実だけで生活する者もいると言われる。また道教においても、桃源郷という言葉がある通り、桃が不老長寿の食べ物として昔から珍重されている。

孫悟空が女仙の西王母の桃園から不老長寿の桃を盗み食べた話は有名である。桃以外でも松の実も仙人食として珍重されている。日本でも古事記において、初めて出てくる食べ物はフルーツ(ヤマブドウ)である。イザナギ・イザナミ神話の中において、イザナミが

ら逃げるのにイザナギは、始めはヤマブドウを、次に櫛から変化させたタケノコを、最後には桃の実3つを投げつけ、撃退に成功する。ちなみに桃の実は、イザナギから、オホカムツミという神名が与えられている。

## 2. フルーツと身体

もちろん個人差があるが適切な食べ方でフルーツの量が増えると、体重やウエストが落ちやすい。特に、これまで色々な食事制限や運動をしてきてもくびれができなかった女性が初めてくびれができたということもある。体重・ウエストの後は、顔の脂肪が取れやすい。もちろん個人差はあるが、運動をしないフルーツダイエットでは、ウエストや体重には変化が出やすいが、始めのうちは、体脂肪率は落ちない。体脂肪率に変化が現れるのは、数週間後である。つまり、脂肪が代謝されて体重やウエストの数値が下がるのではなく、別の要因がある。その要因の一つとして考えられるのは、東洋医学で言われる水毒（代謝の悪い水）排出である。

日本人は、塩分摂取が多いと言

われるが、塩分つまりナトリウム過多になると、細胞や細胞間質内のナトリウム濃度があがるため、浸透圧により、水分量が増えると考えられる。この状態が水毒である。細胞内からナトリウムを出すためには、ナトリウムカリウムポンプにより、カリウムを摂り込む必要がある。カリウムが多い食品は、マクロビオティックでは陰陽表で極陰食物と言われる、フルーツである。しかし、塩分や肉摂取などでナトリウムを摂りがちな日本人は、カリウムの多いフルーツを積極的に摂ってナトリウム排出を行うことが理に適っている。ただし、腎不全などで高カリウム血症が疑われる方は、医師の指示に従い、適切な量でのフルーツ摂取を心掛ける必要がある。

食後のフルーツはやめた方がよい。ハーヴィー・ダイアモンド博士によれば、フルーツは空腹時に食べれば、早ければ15分で胃の消化が終る（食物繊維が多いあるいは水分が少ないフルーツは、15分以上の時間がかかる）が、ほかのものとは通常胃の消化に3時間程度はかかる。その後、さらに消化吸収されるのに、数時間小腸を移動

していくことになる。フルーツは腐りやすいのが難点であるが、食後のデザートとしての食べ方では、36度の体内を数時間以上も移動する中で、腐敗発酵が進んでしまう。

### 2・1 お勧めのフルーツの食べ方

(1) とにかく無理や我慢をしない  
フルーツが身体にいいからと、無理していきなり二食三食をフルーツだけにするのはお勧めできない。腸内環境ができていないので栄養が不足し、身体に不調をきたす。また、脳が飢餓状態だと判断すれば、身体の代謝が落ち、いくら頑張ってもフルーツダイエットをしても痩せないということも起きる恐れがある。

### (2) 朝一番に、水分の多いフルーツを摂取

人間の体内時計では、朝は排泄、日中は消化、夜が吸収の時間帯である。夜食べると太りやすいのは、身体が吸収の時間のためだからである。一方、朝は胃や小腸が活発ではなく、直腸や膀胱など排泄の時間なので、食べ過ぎは胃腸の負担が大きくなる。しかし、朝に食

べて胃が動いて初めて大腸の排便スイッチがはいる。つまり朝は排泄の時間であるが、一方で食べないと便秘になりやすくなる。この矛盾を解決するのは、消化吸収が速く、かつ食物繊維も含まれているフルーツである。

また朝の起きたてのコップ1杯2杯の水がしばしば勧められているが、水よりも水分の多いフルーツの方がずっと身体によい。一つの理由は食道の粘膜保湿である。朝は呼吸によって喉が乾燥しがちであるが、水分の多いフルーツは喉に潤いをもたらす。特に冬は風邪予防のためにも、食道の潤いは重要である。また喉がカラカラの時は分かりやすいが、水分の多いフルーツを摂ると、食道からしみ込んで、全身にいきわたるのが分かる。

二つ目の理由は、冷水では直行するために胃を冷やすが、フルーツは、口腔内で何度も咀嚼し、さらに少しずつ食道を通過していく中で温められるので、胃を冷やさないことである。ちなみに、水やお茶やコーヒーなどの水分を摂った後の、フルーツ摂取はお勧めできない。塩酸など胃の消化液が薄

められてしまい、消化効率を落とす恐れがあるからである。

朝一番に、水分の多いフルーツを摂取し、無理のない範囲で、徐々にフルーツ量を増やしていくことがお勧めである。ストレス無く午前中フルーツだけにすれば、便秘解消、肌の保湿、ウエストのくびれなどの体感が得られやすい。

### (3) 食事の前にフルーツ

食事の前のフルーツ摂取は、食べ過ぎを抑えてくれるのでお勧めである。空腹時いきなり食事を摂ると、がつついてあまり咀嚼せず飲み込んでしまい、結果として胃腸に負担をかけてしまう恐れがある。

また先述の通り、フルーツは発酵しやすいので、フルーツを出されたら、食事の前に食べるのが肝要である。またフルーツを食べたら、胃の滞留消化時間である15分以上あげることが理想である。代謝には補酵素としてビタミンが必要になるので、食事前のビタミン摂取が効果的であるが、ビタミンが豊富なフルーツ摂取がお勧めである。特に、お酒を飲む前などに、フルーツを摂ると、翌日二日酔いがないという声はよく聞かれ

る。タンニンの多い、熟れたカキは特にお勧めである。

### 3. フルーツは地球を救う

フルーツは被子植物が現れた一億三千万年前に発生しており、以来ずっと鳥類や哺乳類との共生関係にある。移動できない被子植物(特に、液果類)は鳥や獣に食べてもらふことで、糞と共に種子を拡散してもらふという繁殖戦略を取っている。そのため、捕食者である鳥や獣が消化吸収しやすいうに単糖類に分解してくれている。

福島県農業総合センターと東京大学の研究によれば、桃の樹木に含まれていたセシウムが、4ヶ月後、果実に移行したのはたったの0.67%に過ぎないことが分かった。

先述の通りフルーツには、セシウム、窒素・硫黄系ガス、重金属類の排出効果、ナトリウム排出効果がある。近年では、海外を中心に、フルーツ摂取が多いと肺ガンリスクを下げるや、適切にフルーツを摂取すれば、高血圧や糖尿病など生活習慣病対策に有効であるとの研究報告が多く出されている。

FAOによれば、欧米では一日

300〜400gのフルーツを摂取しているが、日本人は144gと、世界的に見てもかなり摂取量が少ない。アメリカでも、フルーツと野菜の摂取振興策を取った結果、1991年からはガン死亡率率が、2003年以降はガン死亡率者が減少している。現代日本人の食生活にはフルーツは必須食品であり、決して食べなくても良い食後のデザートなどではない。

農耕が本格的に始まった数千年来、人類は樹を切り続けてきた。現在では九州と沖縄を合わせた面積が毎年砂漠になり、さらに九州とほぼ同じ面積の森林が毎年伐採されている。大量絶滅や生物多様性の問題、PM2.5などの環境問題は、森林伐採や砂漠化が主要因の一つである。また、地球温暖化が言われて久しいが、二酸化炭素を固定する最も簡単な方法は植林である。

日本の大部分は温暖湿潤気候に属し砂漠地帯はない。しかし戦後、光が樹内に入らず生態多様性の低い、緑の砂漠と呼ばれる、間伐など手入れされず放置されたスギやヒノキが増えてしまった。これらスギやヒノキが花粉症の主要原因

であることは周知である。現実的にこの問題を解決できるのは、元の自然の状態に戻すための植林である。しかし海外から安価な木材が入ってくる現代日本において建築資材としてスギやヒノキを積極的に活用するのは困難である。可能だとすれば、果樹農家による果樹植樹、さらに獣害対策としての山林での果樹やどんぐりなど広葉樹の植樹ではないかと私は考えている。なぜなら、直接植林に関わらなくても、ただ国産くだものを食べるだけでよいので、日本人の誰もが間接的に植林に関わることができるからである。

現在、世界の8人から7人に一人が飢餓状態にある。特に、発展途上国において5歳になる前に命を落とす子どもの数は年間500万人にも及ぶ(ユニセフ)。WFP(国連飢餓報告)によれば、世界で20億人がビタミン・ミネラル不足に陥っており、結果として知的障害や各種疾患の原因となっている。フルーツはビタミン・ミネラルが豊富で、しかも栄養の吸収率がよい。雨量があり、食べられる果実のなる樹が植えられるところでは積極的に植樹を勧めればよい。

スイカはアフリカ南部のカラハリ砂漠が原産地とされていて、皮が厚いのも乾燥対策である。樹が育たないところは、スイカやメロンなどの草本性果実を植えればよい。

毎年150万人の子供が、下痢で死亡している(ユニセフ、WHO)が、それは大腸菌などの多い汚い生水を飲んでいるからである。私が水を飲まないのは、生水など飲まなくても、果実由来の水分だけでも生きていけることを証明したいからである。

遠い国から船で運ばれるフルーツには、ポストハーベストとしてどうしても大量の農薬がかかってしまう。安全面でも考えても、国産フルーツがお勧めである。国産フルーツを積極的に食べましょう。次の世代にきれいなバトンを。

☆ ☆

フルーツだけで豊かな生活ができるとすれば日本の食糧問題も医療問題も一挙に解決できるのではなからうか。

この講演を聞いて二つのことばを思い出した。一つは「UFO文明を持つ星では肉食をしないの

で絶対平和である」(「アミ、小さな宇宙人」エンリケ・バリオス著 石原彰二訳 徳間書店)で

もうひとつは当会の会員でもありノーベル賞候補ともいわれた故小牧久時博士の平和四原則

- ①すべての軍備の撤廃、
- ②人間と動物の間の平和(肉食と動物実験と殺虫剤の科学的段階的全廃)、
- ③動物と動物の間の平和(野生動物、魚類、昆虫類の個体数の制御により、その相互殺戮を根絶)、
- ④全次元の全宇宙の全ての知的霊的存在の円滑・急速なる完全救済(全次元の全宇宙の全ての知的霊的存在の個々の個性ある霊格の「無限の生長」の円滑化を一挙に永久に実現すること)であった。

☆ 当日の参加者は会員14名非会員18名合計32名でした。今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)

## 《本部月例会・全国大会講演録の販売》

本部月例会・全国大会のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子wma)なので、聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウインドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間は平均3時間前後で質疑応答等も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場のスピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分2,000円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウインドウズ・パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文は郵便局にある「郵便振替用紙」の通信欄にご希望の講演録の『年/月 講師名』と金額(1回分2,000円)を記入し、郵便振替口座 00100-2-15344 加入者名 日本サイ科学会にお振込願います。

あるいは、メールで先に事務局 office21@psij.mail-box.ne.jp に注文されても結構です。

- 2010/ 1/16 前田知則氏「21世紀への適応プログラムとしての心のデトックス」  
2010/ 2/20 須田泰心氏「超能力者の構造」  
2010/ 4/10 根本泰行氏「映画『ウォーター』にみる水の真実」  
2010/ 5/ 8 堤裕司氏「レイラインと富士塚信仰」  
2010/ 6/20 久保田昌治氏「水とは・・・水は生体内では勿論のこと自然界でも今我々が考えているよりはるかに重要な働きをしている。」  
2010/ 7/10 木下次男氏「福島県飯野町『千貫森謎空間』補足：UFO学について」  
2010/ 9/11 感じられる“サイ”ー3種類のサイデバイス・ソフト体験会ー  
2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」  
2010/11/14 秋山真人氏「夢診断と未来予測」  
2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」  
2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会  
2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」  
2011/ 5/14 赤松瞳氏「最新脳科学と透視能力」  
2011/ 6/12 井出治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」  
2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか？」  
2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11 新文明の幕開け ～日本人の使命～」  
2011/10/ 9 創立35周年記念大会 シンポジウムテーマ「パワースポット」  
2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」  
2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会  
2012/ 1/14 ミッツィ植田氏「縄文スピリットでサバイバル」  
2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」  
2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」  
川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」  
2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」  
2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言～氣を高めれば運はやってくる～』」  
2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」  
2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」  
2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」  
2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の実在と能力」  
2013/ 1/12 志賀一雅氏「α波のコヒーレンシーについて」  
2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」  
2013/ 4/13 大野百合子氏「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たちーあなたは誰なのかー」  
2013/ 5/11 浪平博人氏「イメージによる瞬間教育」  
2013/ 6/ 9 松原秀樹氏「アレルギーを治す秘訣」  
2013/ 7/13 酒向猛氏「千島学説を知るために」  
2013/ 9/14 奥野節子氏「ブラジルの奇跡のヒーラー ジョン・オブ・ゴッド」  
2013/10/13 第23回全国大会 シンポジウムテーマ「サイと自然治癒力」  
2013/11/ 9 小久保秀之氏「生体センサによるサイ研究ー超能力研究の最前線」

故関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(310 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(210 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(210 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [ 講演録 72 分 ] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
電気磁気学 [ 加速教育用 ] (1983: 加速学園出版部) . . . . .	1,340 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(120 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	2,500 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,800 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	2,200 円	(210 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(300 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(300 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※ 1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX、電話で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

TEL 047-347-3546 FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

表2. 撮影結果

撮影月日	前5分間 orb%		中5分間 orb%		後5分間 orb%		カメラ機種
11/ 6	0枚	0	6枚	10.0	3枚	5.0	S12
11/ 7	0枚	0	6枚	12.0	5枚	10.0	Z330
11/ 8	0枚	0	6枚	10.0	2枚	3.3	S12
11/ 9	1枚	1.7	25枚	41.6	-(電池切れ)		S12
11/10	0枚	0	16枚	32.0	2枚	4.0	Z330

※



5. 画面左からの東風に乗って噴霧が 6. 風向きが急に西風になりました

#### 4. 考察

数回の実験ではあるが、空間に水等を噴霧することにより、出現するオーブの数が増加した。その原因は湿度によるものか、噴霧された水質によるものか不明だが、各種条件を変化して、オーブの能動的变化を把握できそうである。従来の撮影のみに限られた受動的な研究から、オーブに働きかける能動的研究の第一歩を踏み出したことになるのではないかと。以上

#### 本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したビデオをUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 三五〇〇円  
(送料含む)

現在は左記の7本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会  
講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー  
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究

—超能力研究の最前線—

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2013年〇月〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。

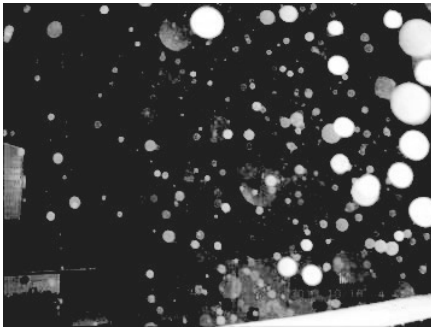
2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp  
FAX 047-330-4091

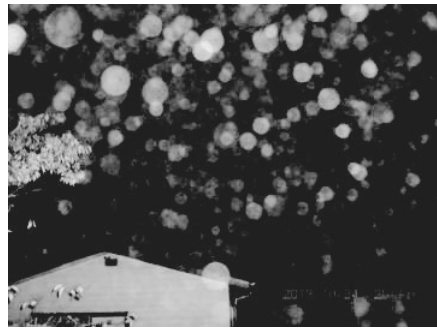
お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。







1. 2013.10.16 台風26号の豪雨



2. 2013.10.24 霧の夜

雨、霧の天候条件とオーブの出現は関連がありそうである。何とか人工的に同条件で再現できないか、試みた。

### 1. 定性テスト実験

人工的に雨や霧に近い環境づくりとして、庭の撒水ホース、ヘアースプレー、園芸用蓄圧式スプレー



3. 撒水ホース



4. 蓄圧式とヘアースプレー

の3種を選んで簡単な比較実験を行った。撒水ホースはオーブがやっと出たという感じ、ヘアースプレーは噴霧が細かく、多量のオーブが出た。これは小林コーサー(株)製、業務用で内容はエチルアルコールである。

園芸用蓄圧スプレーは微細な噴霧がノズルから出て、オーブもよく出現した。結論として園芸用蓄圧式スプレーを採用、毎日の実験で使用することにした。

### 2. 実験方法・機器等

カメラ カシオ・エクシリムEX-S12 及び カシオ・エクシリムEX-Z330 の2台を三脚に固定。

撮影条件 通常連写 フラッシュ光量+2 強制発光 ISO感度 S12は3200、Z330は1600に設定。シャッターボタンをゴム紐で圧迫。S12機は5秒間隔、Z330機は6秒間隔で連続撮影。

表1. 撮影間隔

カシオ	カメラ機種	ISO感度	撮影間隔
	EX-S12	3200	1枚/5秒間
	EX-Z330	1600	1枚/6秒間

撮影は毎日20:00より15分間実施。前半5分間は撮影のみ。中央の5分間に噴霧をしつつ撮影。最後の5分間は撮影のみ、でこしばらくこのパターンで撮影実験を継続する予定である。

### 3. 撮影結果

噴霧がオーブ撮影に有効か、噴霧有り無しの条件で撮影した。枚数は、カメラにより若干異なる。カシオEX-S12は180枚/15分間、EX-Z330は150枚/15分間である。

11月6～10日の撮影結果を次表に纏めた。

表1 オープ画像のフラクタル次元

場所	記号	フラクタル次元
大御食	御食、小	2. 569
	御食、大	2. 568
	御食、樹木	2. 468
分杭峠 北川 露頭	分杭、樹木	2. 598
	北川1	2. 389
	北川2	2. 328

以上、過去に発表した結果をも含めて、十分に検討し考察した結果として、次の結果を得る事ができた。

### 5. 検討ならびに考察

オープの内部模様の変化状況(ゆらぎ)の一部を知るために、カオス解析法を用いて、平面的な濃度空間(マクロ・フラクタル次元D2m)、並びに、空間的な濃度空間(局所フラクタル次元D2l)について、解析したところ、次の結果が得られた。

1) 神社(大御食)のマクロD2mは大(2.56~2.57)である。

樹木(分杭、大御食)のD2mは中(2.46~2.58)である。

断層(北川、溪谷)のD2mは小(2.33~2.40)である。

これらを纏めると表1になる。表1をみると、マクロD2mは、上から下に進むにつれて、しだいに減少する傾向がある。従って、「オープ」の出現場所(神社、樹木、露頭)と、カオス解析のマクロ・フラクタル次元D2mの間には、相関性がある、と判断することが出来る。

空間的な濃度空間(局所フラクタル次元D2l)について検討したところ、次記が得られた。

2) 神社の局所フラクタル次元D2lには、ピーク値(山)が2つある。

3) 樹木(分杭、大御食)の局所D2lには、ピーク値(山)が1~2つある。

4) 断層(北側、露頭)の局所D2lには、ピーク値(山)が無い。

これより、濃度の空間分布には、特徴的な相違(変化)の有ることがわかる。残念ながら、この理由を説明することは、現在は、困難である。一つの仮説として、「オープ」内部の模様は、今までに、そこに集まった人数の多少(神社は多、樹木は中、露頭は少)に関係すると、推定する事ができよう。

\*本研究を実施するにあたり、ご指導とご協力を戴いた長野県会議員(副議長)佐々木祥二先生に御礼申し上げます。

## スプレー噴霧時におけるオープの出現現象(第一報)

川崎 利男

### はじめに

オープ研究はデジタルカメラによる撮影からスタートするが、その際、注意すべき事として先輩から雨、雪、霧、塵埃等も白色球形に撮影されるが、これらはいわゆる『偽オープ』なので注意するよう教えられた。その警告を守って、以来、雨中、雪中で撮影することはなかった。

今回台風26号(2013.10.16)襲来時に豪雨を目的で、ストロボ使用、通常連写で20枚撮影した。ところが豪雨は撮影されず、総てオープが撮影された。

又、10月24日の定点撮影時は霧が出た。15分間2台のカメラで撮影。その50%にオープが撮影された。

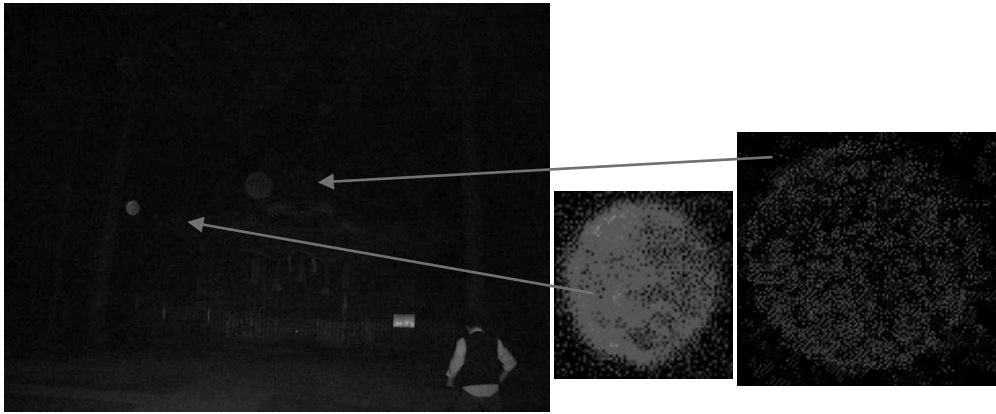
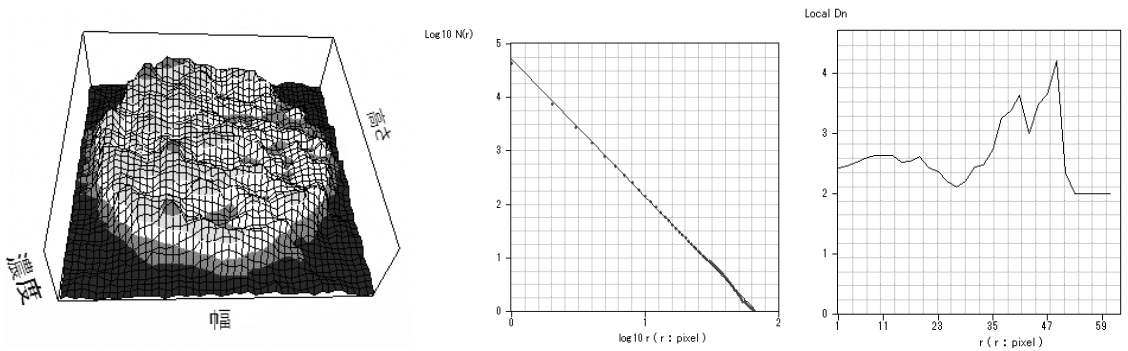
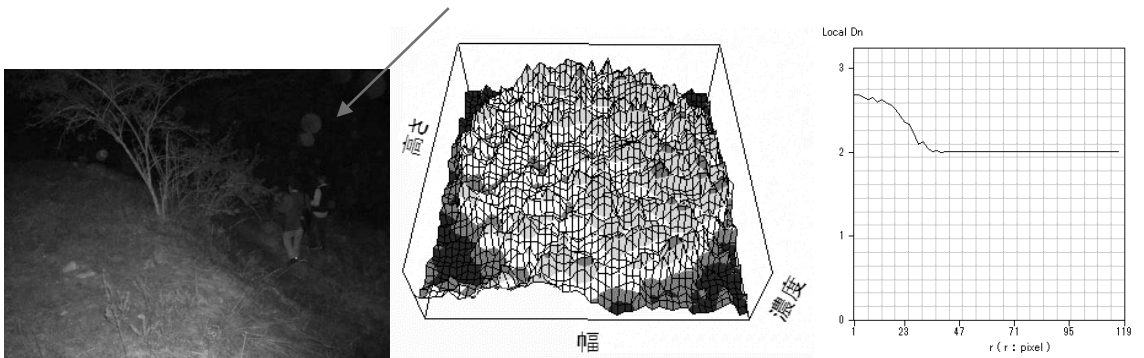


図1 (写真)大御食神社(左図)、小オーブ(中図)、大オーブ(右図)



$D2m(\text{御食-小}) = 2.569$

図2 小オーブの画像濃度空間図(左図)、フラクタル解析(マクロフラクタル次元D2m図、中図)、局所フラクタル次元D2l分布図(右図)・・・大御食神社となる



$D2m(\text{北川露頭2}) = 2.328$

図3 北川露頭：(左から)オーブ撮影画、オーブ像の濃度空間図、局所フラクタル次元分布

以上の実験・解析結果を纏めると表1になる。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 「オーブ」のカオス解析

佐々木 茂美 苗 鉄軍

### 1. はしがき

物質面に関連して、オーブの出現場所(神社、樹木、露頭・断層)と、オーブの内部模様との関係、つまり、オーブ模様をカオス解析した結果と出現場所(個所)がどのような関係を持つかについて検討することにした。

### 2. 実験・撮影の内容

実験条件として、2013年10月5日(土曜)夜19:30~20:30(オーブ撮影、脳波測定とも)、天気晴れ。撮影場所はパワースポットとして有名な長野県駒ヶ根市の大御食神社、伊那市の分杭峠(露頭・断層)、下伊那大鹿村の北川露頭(断層)の3箇所。オーブ撮影の直後に、脳波測定を行った。脳波測定の結果として、瞑想等により、デルタ波などの低周波成分を出せる人は、オーブを出現させ撮影する事が出来る(撮影出来る)事などが判明した(2013年、サイ科学、Vol.35、No.1参照)。

参加者は、オーブを写せた人(写せる健常人)2名(S.Z、S.K)、写らなかった人(写せない健常人)2名(Y.M、K.N)、測定者1名(T.M)の計5名。使用カメラは、カシオEX-240:カシオEX-Z2000:カシオEX-ZR700)の3台。何れもフラッシュ(1/1000sec)撮影している。

### 3. カオス解析方法

撮影されたオーブ像の内部模様を分析し、定量表示するために、オーブ写真画像の濃度空間における内部構造提示を試みた。画像フラクタル解析は、繰り返しを持つパターンの自己相似的な形状についての解析であり、特徴として、フラクタル次元が大きい程パターンは複雑であり、興奮した、活発な状態を意味している、なお、マクロ・フラクタル次元D2mは、濃度分布の平面的な起伏を示している。また局所フラクタル次元D2lはオーブ模様の空間的な起伏分布を表示している。詳細は「2012年、サイ科学、Vol.34、No.1、pp.11~16」を参照してください。

### 4. オーブのフラクタル画像解析

写真1(図1)に、大御食神社のオーブ撮影写真を示す(左図)。なお、中図と右図は、解析のために、オーブのみを取り出して、拡大した図(写真)である。